

▶ INTRODUCTION

- 04 100年のあゆみと技術の発展
09 三機工業グループのステークホルダー

▶ 価値創造ストーリー

- 10 トップメッセージ
16 価値創造のプロセス
18 サステナビリティ経営とマテリアリティ(重要課題)
20 経営資源
22 バリューチェーン
24 経営ビジョン“MIRAI 2030”と「中期経営計画 2027」
28 次の100年へ
28 最高財務責任者メッセージ
32 変化に対応できる人財力の向上を見据えて
34 総合エンジニアリングで次代を切り拓く
36 三機工業グループのR&D(研究開発)はどこへ向かうのか
38 マテリアリティ エンジニアリングを活かした快適環境の構築
38 事業領域
40 建築設備事業
44 プラント設備事業

▶ サステナビリティ

- 48 マテリアリティ 脱炭素社会への貢献
51 マテリアリティ 新たな社会価値の創造
51 循環型社会への挑戦
52 生物多様性の保全
54 マテリアリティ 働く仲間の幸福の追求
54 人財
58 サプライチェーンの取り組み
59 マテリアリティ 安定した収益と経営基盤の強化
59 品質の向上
60 次の100年へ DXビジョンの追求
62 DXの推進
64 労働安全衛生
65 人権
66 次の100年へ 取締役会議長メッセージ
67 コーポレートガバナンス
74 コンプライアンス
76 リスクマネジメント
78 株主・投資家との対話

▶ コーポレートデータ

- 79 株式情報
80 財務・非財務ハイライト
82 11年間の連結財務サマリー
84 会社概要および事務所・グループ会社紹介

86 第三者意見

業績の見通しなどに関する注意事項

本レポートには、当社の過去と現在の情報だけでなく、経営ビジョン“MIRAI 2030”「中期経営計画 2027」等についての目標や計画、見通し、戦略、業績などに関する将来予測が含まれています。この予測は、現段階における各種情報に基づき、当社の経営陣が判断したものであり、実際の業績は、当社を取り巻く経済情勢や市場動向、為替レートなどの変動により、大きく異なる結果になる可能性があることをあらかじめご通知おきください。

編集方針

統合報告書「SANKI REPORT」は、当社グループの強みである総合エンジニアリングに基づく中長期的視点に立ったサステナビリティ経営が、いかに持続的な価値創出に結びついているかをステークホルダーの皆さまにわかりやすく報告することを目的に発行しています。創立100年の節目を捉えた「SANKI REPORT 2025」は、当社の歴史を踏まえつつ、将来にわたって価値を創造する力を財務・非財務情報の両面から訴求する内容となっています。

2025年版は、これまでの取り組みに加え、新たに策定した経営ビジョン“MIRAI 2030”および「中期経営計画 2027」の経営目標に向けた価値創造ストーリーを意識して編集しました。当社グループの未来を見据えた特集「次の100年へ」においては、成長投資やステークホルダーへの還元、資本コストと株価を意識した経営への対応など財務・資本戦略の考え方を示すとともに、当社の強みである「人財力」、「技術力」、「研究開発力」について深掘りしています。また、事業領域を解説するパートでは、各事業の市場環境と市場における当社の優位性をわかりやすく伝えるために、本年版より構成を変更しました。さらに、「サステナビリティ」パートはマテリアリティ区分に変更し、重要な情報に絞って掲載しました。これに伴いWebサイト内「サステナビリティ」では、本報告書の内容に加え、より網羅的なサステナビリティ報告を掲載しています。

参考にしたガイドライン等

- IFRS財団「国際統合報告フレームワーク」
- 経済産業省「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス2.0」
- GRI「GRIサステナビリティ・レポート・スタンダード」
- 環境省「環境報告ガイドライン2018年版」
- ISO26000

報告対象組織

三機工業株式会社および連結子会社8社を含む「三機工業グループ」

- 非財務情報は、グループの情報を表す場合は、文中もしくは表・グラフに対象範囲を記載しています。

報告対象期間

2024年4月～2025年3月
(一部対象期間外のものも時期を明示して記載)

発行時期

2025年10月
(前回発行：2024年9月、次回発行予定：2026年9月)

本レポートの位置づけ



サステナビリティ <https://www.sanki.co.jp/sustainability/>



対話の目的

- お客さま・社会の課題解決
- 付加価値の高い施工・技術サービスの提供
- 品質・納期・コスト等の顧客満足の向上



お客さま

ビルオーナー、不動産デベロッパー、各種メーカー、金融・保険会社、百貨店、病院、学校、研究機関等

主な対話の機会・方法

- 営業活動、打ち合わせ等を通じた対話
- Webサイト、ショールーム
- 各種メディアを通じた情報発信
- 展示会への出展や意見交換
- お客さま満足度調査



株主・投資家

株主総数：15,178名
(2025年3月31日現在)



お取引先・パートナー

施工協力会社、建設会社、資機材メーカー、ビルメンテナンス会社、大学、研究機関、設計事務所等

- 対等・公正・透明な取引関係の構築
- 信頼関係・連携の強化
- 労働安全の確保、労働環境の整備
- 人権の尊重
- オープンイノベーションの推進を通じた技術の発展、社会課題の解決

- 株主総会、株主通信
- 決算説明会、個別IR面談・取材対応
- Web 株主・投資家情報、SANKI REPORT
- 株主アンケート
- 日常の調達活動を通じた対話
- 協力を通じた連携・支援
- 企業倫理ホットライン
- 産学連携
- 「オープンラボ」における対話



従業員

連結：2,653名
単体：2,102名
(2025年3月31日現在)

- 仕事を通じて自己成長や社会発展への貢献を実感できる職場環境の整備
- 機会均等・公正な評価
- 人財の育成・多様性の推進
- 労働安全の確保、健康の増進
- 人権の尊重

- 上長との面談・研修
- 各種通報・相談窓口
- 労使協議会
- Webサイト、イントラネット
- 社内アンケート
- エンゲージメントサーベイ



地域・社会

施工現場周辺地域、事業所周辺地域、NPO、中央官庁、地方自治体等

- 社会インフラの構築
- 地域社会への参画
- 地域コミュニティや自然環境への配慮
- 情報開示
- 法規制・行政指導等の遵守
- 納税
- 地域防災への貢献

- 各支社・支店窓口
- 施工時の説明会
- 地域社会貢献を通じた対話
- スポーツ・芸術文化の支援活動
- 業界団体等を通じての対話